

パブリックコメント実施結果報告書

平成28年4月25日

担当課	交通政策課
担当者	亀谷 雅俊
連絡先	0857-26-7641

意見公募のテーマ：鳥取県西部地域公共交通網形成計画（案）について

①手段別意見応募件数

郵便	ファックス	電子メール	県民課・総合事務所等へ	その他の方法	計
()	()	17 (5)	6 (2)	8 (1)	31 (8)

②応募意見の政策案等への反映状況

対応状況	件数	主な意見
反映した	4件	<ul style="list-style-type: none"> ○「バスネット」をさらに発展させて、バスや電車の遅延などもリアルタイムで反映して乗換案内をしてくれるスマホアプリなどがあると、大変便利かと思えます。（大都市圏では既がありますが、地方でこそ必要だと思います。） ○循環線の設定に当たっては、右回り、左回りの双方向運行し利便性を高めること。
既に盛り込み済み	12件	<ul style="list-style-type: none"> ○乗りたくなるような公共交通へ転換するための工夫について低床バス車両については、全面的に賛成します。 ○公共交通機関の活性化にあたっては、JRとの連携も重要であり、米子駅はもちろん、それ以外の駅との連携も検討すべきであると考えます。 ○アンケート調査による既存のニーズだけでなく、「まちづくり」の視点も併せ、交通政策とまちづくり政策の連携により、あるべき姿を描いて頂きたいと思えます。
今後の検討課題	14件	<ul style="list-style-type: none"> ○鉄道とバスのルートと連絡を最適化することを前提に、公共交通の需要喚起のための施策（具体的には、主要路線（又はエリア）の便数増と運賃低廉化・定額化の「社会実験」）が必要であるように思えます。 ○商業施設については、高齢の買い物客が多いことから、現在のような端ではなく、駐車場内の便利な場所にバス結節点を整備すること。 ○伯耆大山駅の結節点とするにあたっては、タクシーとの配置の整理及びバス待機場所の確保を図ること。 ○新たに設ける拠点については、乗継客が風雨・雪にさらされないような待合室を整備し、トイレの利用環境も整備すること。
対応できない	1件	<ul style="list-style-type: none"> ○事業主体が、自治体、交通事業者とされているが、運行維持の実態に鑑み、整備・充実は、自治体が事業主体とすること。
その他		
計	31件	

③意見募集結果概要書を、1部添付してください。

他の公表方法として該当するものに○を付してください。

とりネット	報道機関への資料提供	県議会への報告	県民課等での縦覧等	広報誌等への掲載	その他
○			○		